

AJU麦の会&麦の里ニュース

第 122 号 令和3(2021)年12月7日発行

定価 100 円

令和三年

十二月七日(毎週火曜日発行)

AJU通巻 第一四三七七号

昭和五十四年八月一日第三種郵便物承認



発行所・東海身体障害者団体定期刊行物協会

中区丸の内三ー六ー四三

みこころセンター4F

定価一〇〇円

～ 成人を祝う会 ～

☆ 歌のプレゼント「365日の紙飛行機」 ☆

今回は仲間の希望で、AKB48の「365日の紙飛行機」に決めました♪

曲が決まってからは、歌の練習以外にも、手話や楽器をしたいという希望も出て、毎日昼食後に練習をしました。練習の時から、先頭に立って誰よりも大きく楽器を鳴らしていた朋也さん。本番は、思い思いに気持ちを込めて、麦らしく賑やかな雰囲気、会が始まりました！！



☆ 車いすダンス「あとひとつ」 ☆

昨年の成人式が終わり“次は朋也さんの成人式だ”と練習開始。曲は朋也さんの好きな曲にしたとFUNKY MONKEY BABY'Sの曲で「あとひとつ」に。せっかくなので、朋也さんと一緒に踊ろうと決めたのは本番が近くなってから。練習の回数は少なかったのですが、本番はばっちり！！療護のみんなと一緒に、照れながらも笑顔でダンスする姿は、とても輝いていました☆



☆ マジックショー ☆

今回も3人の仲間が挑戦したいと立候補しました！やると決まってからは、昼食後や帰りの会の時など約2カ月をかけて練習しました。

1番目はYさん。本番が近づくと緊張がピークに…ちょっとしたハプニングもありましたが、カラーテープが見事に飛び出て、迫力のあるマジックでスタートしました！

2番目はNさん。登場の挨拶からずっとNさんワールド全開！時間になってもなかなか練習ができないと、「やらんでいいのか」と職員に言いに来るほどに。マジックは大成功でしたが、みんなが楽しんでいたのは、Nさんの解説付きのおしゃべりだったようです（笑）

最後はTさん。前回やって自信がついたのか、今回は練習の時から「大丈夫！」と余裕な様子。本番はとってもスムーズな動きで、完璧！みんなから大歓声が上がっていました！



☆ ビンゴ大会 ☆

みんなが心待ちにしていたビンゴ大会。あれが欲しい、これが欲しいなど、仲間も職員も始まる前からそわそわ。番号が読み上げられるたびに、一喜一憂する声が響いていました。ビンゴの人が出ると、「おー！」と言うよりも先に、自分のカードをもう一度チェックする人が多かったです（笑）

景品用にと、多くの方々からご寄付、物品を頂きました。

この場をお借りして、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました！



☆ 生い立ち紹介 ☆

8月29日生まれの朋也さんは、生まれつきダウン症の障害を持っていましたが、心臓奇形などの身体障害は比較的軽くて、手術などは受けずにすんだそうです。

大きくなるにつれてとても元気な子どもに育ち、大笑いしているかわいい写真を見せていただきました。お母さんとしては、教室からいなくなったり、お友達とケンカになったり、特別支援学校から電話がかかってくるのが頭痛の種だったそうです。

お父さんから素敵なあいさつをいただきました。朋也さんはできないことも多いけれど、そして、できないのに人に指図が多くてトラブルも多いけれど、麦の里に行く支度は自分からやれるし、ご両親からせかされたこともないのだそうです。朋也さんががんばっている姿を、ご家族も応援してくれていることがよくわかるお話でした。

最後にお母さんからのメッセージもいただきました。その中から、朋也さんもお母さんも好きなファンキーモンキーベイビーズの「希望の唄」の一節を紹介します。

「あなたがいて あなたといて こんなに幸せになるよ
 忘れないで そのぬくもり 他の誰でもないあなた
 この世界で 一人だけの あなたに出会えた奇跡が
 こんな僕を 勇気づける 力があなたにはあるの」



— 朋也さんのご家族からのメッセージ —

(成人を祝う会を終えて)

今回は朋也のために、このような素敵な会を開いていただき、本当にありがとうございました。

お忙しい中、出席して下さいました麦の里の職員の皆様、仲間の皆様、保護者の皆様、そして日浦先生、高石さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

ありがとうございました。

水曜活動日(親の会)でお会いたした時にも、温かいお祝いの言葉をいただき、本当に嬉しかったです。

ダウン症であると告知を受けた時は、とにかく不安ばかりで、この先どうやってこの子を育てていくのか…マイナスの感情しかありませんでしたが、多くの方々のサポートを受け、20年経ち、ここまで大きく成長し、成人式を迎えることができました。

皆様に「おめでとう」とお祝いの言葉をかけていただき、本当に幸せなことだなぁと思いました。まだまだ先は長いですが、一步一步ゆっくりでも、彼なりに成長していってほしいと思います。

色々ありがとうございました。

(栗田朋也母)



☆ 紙吹雪 ☆

最後は麦の里恒例の紙吹雪による送り出しでは「あなたがいて あなたといて こんなに幸せになるよ…」という歌詞とともに今回はお母様のリクエストにより、FUNKY MONKEY BABY' Sの「希望の唄」になりました。クライマックスの花道では、ちょうどみんなの気持ちのこもった、たくさんの紙吹雪が舞いました！



☆ 朋也さんへのメッセージ ☆

人懐っこい性格で、恥ずかしがりや。
大好きな人にくっついて甘えたり、いたずらしたり。
麦の中で“友達”も増えて
楽しそうに時間を過ごしています。



高等部卒業前の面談で、
初めてのお給料の使い道を聞くと
①ファンキー加藤のCDを買う。
②隣に住んでいるお祖母ちゃんに、
お饅頭をプレゼントする。

そして、見事にこの2つを叶えたそうです。

少しずつ仕事にも慣れ、
自分で準備からできることも増えてきました。
初めてのことで「はい！わかりました！」と

果敢に挑戦しています。

他の仲間と競ったり、
面倒をみようとお世話を焼いたり。

人生に困難はつきものだけど、
愛嬌たっぷりのその笑顔があれば大丈夫。

これから先の成長が、もっともっと楽しみです。

～ 10月9日(土)例会活動いろいろ ～

☆ハロウィンパーティー (Aグループ)

今回の例会活動でAグループは、ハロウィンパーティーをしました。当初の予定では、「バザー」を企画していましたが、緊急事態宣言下の中で、開催できないという判断となりました。では、何をしようかと相談。「ハロウィン」、「クッキーづくりがしたい」という意見があがり、「仮装してクッキーを食べよう」とハロウィンパーティーという形になりました。「クッキー班」と「仮装づくり班」に分かれて取り組みました。仮装づくり班は、画用紙や黒いゴミ袋を使って衣装を作りました。画用紙で帽子を作ったり、黒いゴミ袋を服にして、折り紙で飾りつけたりとみんな楽しみました。クッキー班もハロウィン仕様でいろんな形のものを作りました。それぞれが楽しんで準備をし、仮装して歩き回って、最後は、みんなでクッキーを食べました。仲間たちの楽しそうな表情をみて、またやりたいな～と思いました。仕事がメインでお楽しみが少ない中、これからどんな企画が出てくるか楽しみです。



(むら)

☆ピクニック (Bグループ)

Bグループは10数名で、午後からピクニックに行きました。場所は岐阜県の笠原の公園で、芝生、遊具等もありましたが、ボールやしゃぼん玉や小さなボールを投げてくつつく遊び道具も持って、いざピクニックへと出かけました。

芝生の上は気持ちよくて、寝転がる人、ボールで遊ぶ人、ブランコに乗る人、滑り台で遊ぶ人、それぞれ思い思いに遊んで、楽しく過ごせました。

また公園での建物もバリアフリーになっていて、車いすもそのまま通ることができました。水分補給もしっかりでき、トイレは身障者用トイレがあり、公園は貸し切り状態で、有意義に過ごせました。「また行きたいね」という意見も聞かれ、良かったと実感できました。

(山口)



☆運動会 (Rグループ)

初めて、療護で大運動会をしました。やると決まってからは、みんなでプログラムを決めたり、表彰状を手作りしたりとせっせと準備。種目は仲間が得意なことを取り入れて、あんなこともこんなこともしたいと言っている間にあつという間に10種目…当日は、くじを引いてチーム分けをして始まりました。お手玉崩し競争では、仲間の前にお手玉でピラミッドを作って、早く倒した方が勝ち！というもの。周りのみんなから応援されて、MさんもTさんも拘縮している肘や腕を動かして、真剣な顔つきで狙い、倒れるとドヤ顔で嬉しそうでした(笑) 大声大会は「さんぽ」の曲に合わせて、大きな声を出したチームの勝ち。期待をされていた仲間ではなく、CさんとGさんの大活躍！ノリノリで美声を響かせていました♪ハイハイ競走では、本命のCさんは大好きな枕をめがけて歩こうと思っていたらしく、いつもの場所と違ったようで、本番では微動だにせず…終わっていつもの場所に戻すと、あれ？Cさんが動き始めたと思ったら、すごい速さで大好きな枕へ…その速さで歩いたらダントツ優勝だったのに(笑) Nさんは大好きな車いすをめがけて。フライングでスタートしたのを待つようにお願いしたら、本番になると”さっき止められたから、行かない。”と言わんばかりに、ぷいっと…そこからみんなが必死に応援。最終的には“仕方ないな。”と重い腰を上げて見事にゴール！表彰状をもらうときには、達成感に満ち溢れた良い表情をしていました。あつという間に1日が過ぎて、療護大運動会も終了。さすが！と期待以上の仲間もいれば、意外なところで力を発揮し、みんなを驚かせた仲間も。全力で応援して走って戦って、本気になった運動会でした！ (やな)



表彰式が中日新聞に掲載されました！
麦の里からは梶田実里さんの絵が採用。
瀬戸北RC主催事業の猫エコバッグ。

2021年(令和3年)10月6日(水曜日)



作成したエコバッグ

招き猫まつり 活性化願い

絵を募ったのは社会福祉法人麦の「麦の里」、同法人くわの幸福社会「かいこ」、NPO法人よつ葉「Yotsuba Factory」。二施設は例年九月に開かれる「麦の里招き猫まつり」を趣向として、来場者向けに即ち着ける猫目を作った。まつりの活性化を願い、絵をモチーフにしたバッグを作るアイデアは、同RCの亡くなった会員の発案。遺志を継ぎ、今年の社会奉仕事業として、共に作る。

瀬戸北RC

猫エコバッグ
 できました



と施設に協力を求めた。六十四点の応募の中から会員らが審査、採用された一人

施設利用者から絵募る

の梶田実里さん(こ)は目が不自由だが、指に茶、赤、緑色の絵の具をつけて紙に押しつける手法で猫の顔や足跡、魚を描いた。中島実美さん、江尻亜希さんの作品も応募された。バッグは、A4サイズ大で、社千枚を作成。各施設の利用者に配られる。来年四月に名古屋・栄で開かれる「ワールドフード＋ふれんどフェスタ」で販売する。

贈呈式では大橋孝志会長が花束、日録などを手渡した。麦の里の護国館予備校長が「仲間たちが自分の描いた作品が形になった」とワクワクしながら一生懸命描きました」とあいさつ。梶田さんは「猫が家に敷かれたマットの上でくつろいでいるのを想像した。猫はあまり痛くないけれど愛しかった」と笑顔を見せた。

記念撮影をする施設利用者 とロータリークラブの会員らー瀬戸北RC事務所にて

～きょうされん第44回全国大会オンラインに参加しました～

10月29日（金）、きょうされん全国大会に参加。去年は和歌山で大会開催の予定でしたが、コロナで中止に。一昨年の愛知大会の時には「和歌山に行きたい！」と言っていた仲間たちはとても残念がっていました。今年はオンラインで全国の仲間たちと繋がり、今回は仲間が6名、職員3名で参加しました。

はじめの企画は列島横断リレーで、北は北海道から南は沖縄・宮古島まで、それぞれの50の支部の方々が、ご当地自慢や自主製品の紹介をしてくださいました。それぞれの支部から出されるキーワードの文字を集めつつ、「美味しそう！」「〇〇県に行きたい！！」など、それぞれ感想を述べつつ、日本一周旅行気分♪でも、一番みんなが反応していたのは、各県から発表される食べ物かな？（笑）

そして、「わたしの自慢」&「わたしの主張」のコーナーになりました。このコーナーに応募したい人を事前に聞いたところ、参加者6名中5名がビデオを撮りたい！とのことでしたので、それぞれ、事前に撮って、きょうされんに画像を送っていました。Tさんは「恥ずかしいで…」と遠慮をされましたが、その他のYさん&Tさんはパン作りを、NKさんは猫バックの紹介を、Aさんはカラオケを、そしてNYさんは得意の神経衰弱をビデオの前で披露してくれました。応募総数が多かったとのことでしたので、麦の里の誰か流れるかな～なんて話していたら、画面にNYさんが！！みんなもビックリ！NYさんも画面に映る自分の姿を観てとても嬉しそう(*^*)映像が終わると拍手され、また嬉しそうでした。

そのあとの「○」「×」クイズは大盛り上がり♪みんな楽しくクイズに参加。

そして、大会も閉会の時間です。次の会場は岩手県「陸前高田市」だそうです。2011年3月11日、東日本大震災で大きな被害を受けた街です。次回の会場となる陸前高田市の被害の映像を観て、みんな真剣な表情でテレビを観ていました。もし、参加できたのならば、その地に行くことは、仲間たちにとっても、職員の私たちにとっても、学びがたくさんあり、きっと、大きな財産になることと思います。仲間たちからも「行きたい！！」と声があがっています。「1年間、お金少しづつ貯めないかね！」そんな話をしながら、全国大会を終えました。

オンラインではありましたが、他の作業所の仲間たちと繋がれたこと、仲間たちの刺激になったと思います。仲間たちの世界を広げていくためにも、色んな活動に積極的に今後も参加していきたい！！そのために早くコロナが収束して、外出が気軽にできる世の中が来ますように。（大下）





仲間紹介

たけだ み き
竹田海貴さん

麦の里が法人認可施設を建設中の麦の里へ、新卒で登場。『旧麦』と呼ばれる廃校の校舎を経験していて、今年で18年目の大先輩。真ん丸な瞳と笑顔がとてもチャーミングですが、極端な人見知り。初めての方が声を掛けても中々返事がもらえず、ちょっと新人泣かせな所も。でも本当はとてもおしゃべりで、笑い上戸。だんだん慣れてくると、時には怒ったり、はしゃいだり、いつもおしゃべりが絶えません。

女子トークが大好き。トイレで2人きりで内緒話をすると、キャッキョッとご機嫌に。一番麦の里の秘密を知っているかもしれません(笑) イケメンも好きで、「〇〇さんが格好いい！」なんて話をしていると、にやにやが止まらず、その人のことを見つめて、とっても乙女♥麦の里の駐車場の入口で、前の道を通る車を見ながらイケメン探し。たまに車から手を振ってくださる方がいると、大喜びです！

誤嚥の心配があり、今では経口での食事は少なくなりましたが、食べることも大好きで、特に好きなのは「生クリーム」。デザートの話をしているだけで、心は今すぐに食べたいモードになるほど！

お仕事、トランポリン、お出かけなどアクティブなことも大好き。ボカシの検品やニュース折りなどの仕事にも積極的で、やる気満々。できた時の「どや顔」が印象的です♪

これからも内緒の女子トークをしながら、好きなことを一緒に楽しみましょうね！

職員のつづやき

上司って、皆さんにとってどんな存在ですか？もしくはどんな上司がいましたか？

主任になってから変わったねって、近寄りにくくなったって言われたりしました。「だって余裕がなくなってくると仕方ないでしょう」って、言いたくなりました。でも、過去の職場での私の上司もそんな感じでした。平から副主任、主任となってくると余裕がなくなって見えて、自分の仕事よりも他の人の仕事のフォローまでして遅くまで残って、雑談する余裕も無いくらい。気づけば段々と距離をとってしまっていました。でも私もフォローしなければいけなかったんです。忙しそうな主任に向かって「何か私に出来ることはありますか」って。頼りなくて、断られても手を伸ばせば良かった。

「見ない、聞かない、振り向かない」7年前に麦の里に入社した私は、この言葉をモットーに、自分の仕事が終われば、家族揃っての夕食を楽しみに急いで帰っていました。嫌いな言葉は「サービス残業」、その頃3人いた主任はいつも遅くまで残っていて「大変そうだな」としか思えませんでした。

昨年の7月に主任という肩書を与えられ責任が重くのしかかりました。上司に求められていたことはきっと全然できていませんが、早1年半が過ぎました。とりあえず自分を含めて、皆さんが働きやすいように、無駄を省いていこうと勝手に効率の良さを優先して、沢山の現場の声を上げてきました。

鏡の法則って知っていますか？自分が人にしてきたことは自分にかえってくる。今そんな感じ(笑) それでも、頼りになる上司や職場の仲間に支えられて、これまでの自分の働き方を見直しながら、少しずつ改善しているつもりです。平日は無理でも、休日には家族揃って夕食をとっています。(古謝)

お礼のコーナー 〈敬称略 順不同〉

◆◆麦の会の会員・賛助会員になっていただきました◆◆

賛助会員更新： 伊藤智恵美 小田隆久 加藤進一郎 加藤真一 川上美穂子 木全孝次・久美
日下部悠希 久保敷雅美 栄木房子 神野秀幸 竹原正明 寺澤道子
中島聡 能島正江 平手正美 松井かおる (有)松屋自動車 水谷恵子 村上澄代

◆◆社会福祉法人麦 及び 施設麦の里へ寄付金&物品をいただきました◆◆

木村みほ子 鯛谷恒裕 山田桂三 中部オーケーホーム(株) 上野孝子 横山節子
匿名希望者多数

◆◆「第2 麦の里 建設募金」にご寄付頂いた方 ◆◆

石川喜代子 植田美恵子 金田淑子 野知里紀子 原田千育 古谷康彦

—お詫びとお断り—

賛助会員更新で、4月から6月にかけてご入金いただいた方のお名前が掲載漏れでしたので、今号に掲載させていただきました。遅くなり申し訳ありませんでした。また、バザー用品、寄付金などのご協力を頂いた方については、事務処理の都合上掲載が次号になる場合があります。御了承下さい。(11月10日現在)

～ 七色の麦の日常 ～

9月30日に七麦にて避難訓練が実施。今回は階段を降りて一階ロビーに避難するという初の試みです。訓練直前でも仲間達はもう何度も経験しているためか特に緊張もなくいつもと変わらない様子。逆に職員の方がソワソワしていたような…。

夕食後すぐに訓練が開始。一番遅くまで食べていた私は一息つく間も無く大変焦りました。しかし地震はいつ来るかわからないもの。より実戦に近い形で私の場合は訓練ができました。「地震です!」の合図で、自分で動ける仲間たちはテーブルの下に潜り込み、それが難しい仲間は職員が誘導したり、安全な場所で一緒に地震の収まるのを待ちました。若干1名重い腰が上がらず声掛けしても動けない仲間もいましたが、何度も促すと渋々でしたがテーブルの下に。

地震が収まると次は緑のキッチンの電子レンジから出火。いよいよ一階に避難です。地震のためエレベーターは使えず、初めて階段を使って全員避難をしました。どうなるか不安でしたが意外とスムーズにできました。自分で降りれる仲間は自力で、車イスの仲間は職員が抱え、役割をもらった仲間たちは救急箱や敷き物を運んで自分の役割をしっかりと果たしてくれました。5分程で避難することができ、全員無事を確認して避難訓練は終了。その後は反省会。順調に避難できたと好評ながらも仲間の一人から「あそこのコンセントを抜き忘れてるよ。」と指摘がありました。仲間の方が冷静だったような!?近い将来にくると言われている災害に対処できるよう、これからも訓練は必要だと実感しました。(abono)

☆ お楽しみコーナー ☆

★クロスワードパズル

1	9		10	
2			3	C
4	D		5	
6	13	11		12
7	B		E	8
			A	

ヨコのヒント

1. お湯を入れて、身体を温めるものは？
2. 英語で「silk」という布は何？
3. 酢で味付けたご飯に、鮭などのネタをのせて、握ったものは？
4. 暖炉や昔のお風呂で使っていた、斧で小さく割った木を何という？
5. 「ぼっ ぼっ ぽ ●●ぼっぽ～」●●に入る鳥は？
6. 木製で作られた積んで遊ぶおもちゃは？
7. 木、花、鈴などで作った、ドアなどに掛ける輪飾りは何？
8. 団子、焼き鳥に使う、食材に刺して使うものは？

タテのヒント

1. 札幌で冬に行われる雪像を展示するイベントは？
9. 天かすが入ったうどんのことを表す「○○○うどん」。○○○に入る動物は？
10. 郵便物を投函する箱は？
11. 漢字で、「鱧」と書く魚は？
12. 歌う時に使う、曲についている言葉は？
13. 「I my □□ mine」□□に入る人称代名詞は？

☆キーワード☆A~Eをつなげてみてね！

A **B** **C** **D** **E**

アグネスコラム

思わず口ずさむ歌ってありますよね。もちろん気分によって歌は違いますが、きっとそれはあなたの思い出の中の大事なもの。私にもあります。嬉しい時や楽しい時、時には自分の気持ちを胡麻化して口ずさむ歌。でも自分には素直でいたいからやっぱり気持ちに寄り添ってくれる曲をイヤホンから聴いてみたり。その曲をリピートしてしまっただけで悩んでドツボにハマって「あー、時間無駄にしちゃったなー」ってことありませんか？音楽って不思議です。匂いと同じように何だか急に思い出がよみがえってきて懐かしくなったり、恋しくなったり。しかも音楽って無くならない。次から次へと新しいものが生まれてこれもまた不思議。世の中に何曲の音楽があるのかなって調べてみたけどわかりません。むしろ音楽にネタ切れってあるんでしょうか。きっと無いと言い切ります。そして今日は、どんな曲を口ずさみたくなるのかな。

今後の予定

- | | | |
|-----|-----|---------------------|
| 12月 | 4日 | 麦の会 定例会 |
| | 11日 | イエローレシートキャンペーン |
| | 12日 | 山口ふれあい朝市出店 |
| | 13日 | 床屋デー |
| | 28日 | 北山地区廃品回収予定 |
| | 28日 | 麦の里 仕事納め |
| | 29日 | 麦の里 冬休み (12/29~1/3) |
| 1月 | 4日 | 麦の里 仕事始め |
| | 15日 | 麦の会 例会 |
| | 11日 | イエローレシートキャンペーン |
| | 14日 | 山口ふれあい朝市出店予定 |
| | 25日 | 北山地区廃品回収予定 |
| | 29日 | 麦の会 役員会 |

2021年冬の物資販売のお礼

1次物資の売り上げ
93名の方にご協力いただきました。

売上：881.170円

ありがとうございました！！

障害者とともに歩む	麦の会
生活介護事業	麦の里
共同生活援助事業	七色の麦

〒480-1214 愛知県瀬戸市上品野町1354-12
 電話(0561)41-4124/FAX(0561)41-3766
 ホームページ：<https://www.mugisato.or.jp/>
 Mail : nakamanowa@mugisato.or.jp

お楽しみコーナーの答え

122号

クロスワードパズル

キーワード：「クリスマス」

療護グループで
定光寺にお散歩へ！！
2人仲良く並んで
「気持ちいいね〜♪」



編・集・後・記

今号を持ちまして、6,7年担当した機関誌の担当を外れることになりました。作成するにあたり、麦の里での”歩み”を振り返る良いきっかけとなりました。ですが今後も、私たちの思い出を共有していきますので、この機関紙を楽しみにされている方が居ましたら幸いです。これまでどうもありがとうございました。そして、どうぞこれからも麦の里をよろしく願います。(柳原・古謝)